

市民・職員アンケートについて

I 市民アンケートについて 【なにわルネッサンス 2011 (P107) より】

第三 市政改革の推進に向けて 3 推進の仕組みづくり

(2) 市民意見を反映する仕組みづくり

定期的な市民アンケートの実施や、「区政会議」で意見を聴くことなどを通じて、市民意見を改革の進捗管理に反映する仕組みをつくります。

1 市民アンケートの実施方法

・市政モニター制度の活用

実施時期：23 年 7 月下旬発送 ⇒ 8 月上旬回収 ⇒ 9 月中旬報告書

・アンケート項目の検討（25 問程度）

なにわルネッサンス 2011 の 3 つの指針に沿った取組の成果を表す指標として、その数値の推移が把握できるような質問内容を検討。

① これまでの市政改革の取り組みと新たな市政改革について

これまでの市政改革の取り組み → 取り組み状況や成果の認知など

新たな市政改革の取り組み → なにわルネッサンスの認知・期待など

② 地域力の復興と公共の再編

地域力の復興

地域活動の担い手の拡充 → 地域活動に参加状況とその理由など

地域活動の充実 → どのような地域活動が必要・活発など

コミュニケーションの広がり → 近隣住民とのあいさつの状況など

公共の再編

公共サービスの担い手の最適化 → 官民協働の必要性など

市政改革の担い手（役割） → 市民の役割など

③ 区役所・市役所力の強化

生活支援のための区役所の役割 → 窓口・相談サービスの状況など

地域活動支援への区役所の役割 → 区役所に必要な権限（サービス満足）など

市民参画・協働 → 市民意見等の施策反映、協働型区政の運営など

④ 持続可能な行財政基盤の構築

行財政改革の推進 → 再構築等による市民生活への影響

→ 重点的施策分野について など

⑤ 大都市、そしていちばん住みたいまちへ

→ 市民生活の状況の変化など

（大震災の影響による生活環境の変化）

→ 大阪市を住みたいまちと思いますか

2 アンケート結果の活用方法

(23 年度)

9 月(予定) 第 2 回 市政改革会議

新たな市政改革の初年度として、市民意識の現状を報告
特に市民意識の低い分野への対策検討

(24 年度以降)

5 月 市政モニターアンケート実施

7 月 アンケート結果の把握

8 月 改革に向けた重点施策項目の整理と関係局との情報共有

9 月 市政改革会議にて、

市民意識の変化等をふまえ、重点取組やバージョンアップへの検討

Ⅱ 職員アンケートについて 【なにわルネッサンス 2011 (P79,P106) より】

事項 2 - ⑤ 職員づくり

ア 職員のモチベーション向上やチャレンジ精神発揮のための組織風土づくり

(ウ) 定期的な職員アンケートの実施

業務の改革・改善や職員のモチベーション向上に資するよう、定期的に職員アンケートを実施する。

平成 23 年度 職員アンケートの実施

三 市政改革の推進に向けて 3 協働の取組を着実に推進する区役所・市役所づくり

(2) 職員の意識改革と組織風土づくりの推進

職員一人ひとりが改革に積極的に取り組むよう、意識改革・組織風土づくりを推進します。
このため、職員の意識や現状を把握し、職員意見を反映するため、職員アンケートを定期的
に実施するほか、職員が職種や職域を越え対話・交流するラウンドテーブルを活用するなど、自
己革新する組織風土づくりに取り組み、この「基本方針」の推進やバージョンアップなどに活
かしていきます。

1 実施予定時期

⇒ 新たな市政改革の具体着手や次年度予算調整に向けた企画・調整時期をふまえ
秋頃に実施

2 アンケート項目の検討

⇒ 今後、詳細は検討予定